

1. 科目名(単位数)	医学概論(小児保健を含む) (2単位)	3. 科目番号	EDHE2317						
2. 授業担当教員	根岸 祥子								
4. 授業形態	講義、ディスカッション、ならびに意見発表	5. 開講学期	春期						
6. 履修条件・他科目との関係	原則として、「解剖生理学」履修後または履修中であること								
7. 講義概要	<p>この講義は、総合社会科学としての医学の側面についても触れ、生活の質(QOL)を豊かにする保健・医療・福祉のあり方についても学び、乳・幼・小児の保育・教育にかかわる専門職者として要求される最低限の医療、医学の知識の習得を目標とする。さらに、最新の健康情報の検証も行う。</p> <p>具体的には、</p> <ul style="list-style-type: none"> ●心身機能と身体構造及び様々な疾病や障害の概要について、人の成長・発達や日常生活との関係を踏まえて理解する。 ●小児の発達とリスク因子について理解する。 								
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 心身の機能と身体構造、および様々な疾病や障害の概要について、人の成長・発達・老化と日常生活との関係を踏まえて理解できるようになる。 2. 乳・幼・小児の健全な発達に寄与する方策が理解できるようになる。 3. 生活習慣病とその予防につき、小児の段階における健康増進の正しい方策について考察できるようになる。 4. 医学の基本的知識を深め、最新の医学・医療への関心を高める。 								
9. アサインメント(宿題)及びレポート課題	<p>その日に学習したことを整理するために、毎回ワークシートを提出する。</p> <p>レポート課題：自分が興味を持った疾患について、その概要、治療法、予防法、致死率、患者数およびなぜその疾患に興味を持ったかなどをまとめる(1600字程度)。</p> <p>研究発表：レポート課題で調べた内容について、わかりやすく発表する。</p>								
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】①日本ソーシャルワーク教育学校連盟編『最新・社会福祉士養成講座 精神保健福祉士養成講座 1 医学概論』中央法規、2022。</p> <p>②中根淳子・佐藤直子編著『子どもの保健』ななみ書房 2019。</p> <p>【参考書】北村諭著『医学概論 改訂8版』中外医学社、2023。</p>								
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人体の機能と疾病について、基本的事項を理解しているか。 2. 疾病の予防、治療、リハビリテーションの方策について理解しているか。 <p>○評定の方法</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 授業への積極的参加(授業態度、発言)</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>2. 課題レポート・発表</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>3. 期末試験</td> <td>40%</td> </tr> </table>			1. 授業への積極的参加(授業態度、発言)	30%	2. 課題レポート・発表	30%	3. 期末試験	40%
1. 授業への積極的参加(授業態度、発言)	30%								
2. 課題レポート・発表	30%								
3. 期末試験	40%								
12. 受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業は常に高い緊張感と集中力をもって受講すること。学生の積極的な態度が望まれます。 2. メディアが報じる医療・健康に関するニュースにもぜひ目を向けてください。 3. 授業中、授業外に進んで教師に質問すること。理解できないことをそのまま放っておかないこと。 4. レポートの提出期限は厳守すること。事情によって提出日に間に合わない場合は講師にそのことを文書で伝え許可をとるようにする。 5. 授業中の私語、スマートフォンの目的外使用を禁止します。 6. 授業中の居眠り、私語、スマートフォンの使用については厳格に対処します。 7. 本学の規程によって、3/4以上の出席が確認されない場合は単位の修得を認めません。 								
13. オフィスアワー	初回授業で通知します。								
14. 授業展開及び授業内容									
講義日程	授業内容	学習課題							
第1回	オリエンテーション 医学の歴史と医の倫理	事前学習	シラバスおよび事前配付資料を読んでくる。						
		事後学習	医学の歴史・医の倫理について、問題点をまとめる。						
第2回	ヒトのからだの成長と発達	事前学習	教科書① pp.2~8、② pp.19~21を読み要点をまとめる。						
		事後学習	ヒトのからだの成長と発達について復習し、小児の成長・発達とこれに伴う疾病との関連を考え、まとめる。						
第3回	先天性疾患	事前学習	教科書① p.15、pp.196~201、② pp.84~85を読み要点をまとめる。						
		事後学習	遺伝要因、胎児要因、周産期要因について復習し、それぞれどのような疾患があるかまとめる。						
第4回	身体構造と心身機能	事前学習	教科書① pp.31~56、② pp.30~39、p.90を読み要点をまとめる。						
		事後学習	身体構造と心身機能について復習し、子どもの特有の特性をまとめる。						

第5回	疾病と障害およびその予防・治療・リハビリテーション 小児科疾患および目と耳の疾患	事前学習	教科書① pp.196～201、② pp.14～18、pp.95～96を読み、要点をまとめる。
		事後学習	対象の小児科疾患、および目と耳の疾患について復習し、小児科疾患、目と耳の疾患の特性をまとめる。
第6回	疾病と障害およびその予防・治療・リハビリテーション 循環器疾患、呼吸器疾患	事前学習	教科書① pp.116～121、pp.129～137、② pp.30～31、pp.90～91を読み要点をまとめる。
		事後学習	循環器疾患、呼吸器疾患について復習し、小児におけるこれらの疾患を理解するとともに、成人の疾患への関連をまとめる。
第7回	疾病と障害およびその予防・治療・リハビリテーション 消化器疾患、内分泌・代謝疾患	事前学習	教科書① pp.145～155、pp.122～128、② pp.89～90、pp.97～98を読み要点をまとめる。
		事後学習	消化器疾患、内分泌・代謝疾患について復習し、小児におけるこれらの疾患の特異性をまとめる。
第8回	疾病と障害およびその予防・治療・リハビリテーション 腎・泌尿器疾患、婦人科・妊産婦疾患	事前学習	教科書① pp.138～144、pp.184～188、② p.94を読み要点をまとめる。
		事後学習	腎・泌尿器疾患、婦人科・妊産婦疾患について復習し、小児および思春期・青年期におけるこれらの疾患をまとめる。
第9回	疾病と障害およびその予防・治療・リハビリテーション 血液・造血器疾患、骨・関節の疾患	事前学習	教科書① pp.156～160、② p.31、pp.91～92、pp.96～97を読み要点をまとめる
		事後学習	血液・造血器疾患、骨・関節の疾患について復習し、小児期、思春期におけるこれらの疾患をまとめる。
第10回	疾病と障害およびその予防・治療・リハビリテーション 免疫・アレルギー疾患	事前学習	教科書① pp.160～162、② pp.86～89を読み要点をまとめる。
		事後学習	免疫・アレルギー疾患について復習し、特に食物アレルギーや難病についてまとめる。
第11回	疾病と障害およびその予防・治療・リハビリテーション 神経・筋疾患、精神疾患	事前学習	教科書① p.104、p.107、p.201、p.231、② pp.192～193を読み要点をまとめる。
		事後学習	神経・筋疾患、精神疾患について復習し、小児期、思春期における問題点をまとめる。
第12回	疾病と障害およびその予防・治療・リハビリテーション 感染症と予防接種	事前学習	教科書① pp.92～100、② pp.74～84を読み要点をまとめる。
		事後学習	感染症と予防接種について復習し、感染症の概要、近年の問題点、感染症予防対策についてまとめる。
第13回	主要な疾患とその対応 学生発表	事前学習	今まで学習した疾患について振り返り、確認する。
		事後学習	発表を聞き、疾患について整理する。
第14回	主要な疾患とその対応 学生発表	事前学習	今まで学習した疾患について振り返り、確認する。
		事後学習	発表を聞き、疾患について整理する。
第15回	公衆衛生の概要と健康増進・保健医療対策	事前学習	公衆衛生の概要と健康増進・保健医療対策にはどのようなものがあるか教科書① pp.220～231、② pp.10～14を読んで要点をまとめる。
		事後学習	公衆衛生の概要と健康増進・保健医療対策について復習する。
期末試験			